

9月6日(日)開催「第15回石狩市民スポーツまつり」を写真で振り返ります。

元気に楽しく、スポーツの秋



▲高さ4mを超えるかごに10人で玉を入れる「玉入れ」



▲「玉入れ」で優勝した八幡右岸地区連合町内会の皆さん



▲花川マリア幼稚園の園児たちが「選手宣誓」に登場



◀▲2日間、50チームが「石狩サーモン」「石狩ハマナス」に分かれて対決した「市民ソフトボール大会」。子どもと大人の混成チームも



◀息を合わせて25mを駆け抜ける「5人6脚」

▲5人の選手が16分間、ゴールを競った「ミニサッカー」



▲ボランティアも活躍（写真は石狩スキー連盟の皆さん）

「市民ひとり 一スポーツ」を 目指すまつり



(公財)石狩市体育協会
糟谷 信一

「石狩市民スポーツまつり」は今年で15回目を迎えました。毎年9月の第1日曜日に、マラソン大会と小・中学校の駅伝大会、玉入れやリレー競走などを行うスポレク大会、歩け歩こう会、ソフトボール大会（これは2日間）を一斉開催しています。

まつりが今の形になったのは、平成9年の「スポーツ健康都市宣言」がきっかけです。これを具現化する、全市民を対象としたスポーツイベントを、21世紀の幕開けとともに開催しようと始まりました。その特徴は次のとおりです。

- 誰もが体力や年齢に応じて参加できる
 - 個人や学校、職場、地域などの対抗で、ゲーム性と競技性を含んでいる
 - 障がいを持つ方も一緒に参加できる
- メイン会場をスポーツ広場とし、多くの市民と団体が1つの目標に向って行うスポーツまつり。そのまつりが最終的に目指すのは、元気な方が増えること。スポーツに対する意識を高め、健康を保ち、まつりへの参加を通して仲間意識や連帯感を生み、まちの活性化につなげることです。

さらに多くの市民の皆さんがスポーツに親しめる1日となるよう工夫を重ね、スポーツまつりは来年も開催します。皆さんの参加をお待ちしています！

問合せ (公財)石狩市体育協会



◀▲小学校低学年による人気の「たすきリレー競走」。1周約290mのコースを6人の選手でたすきをつなぎながら5周するというもので、「花川小学校Aチーム」が優勝しました



▲5人の選手が背中合わせに手を組んで大玉を運ぶ「UFO」



▲100mを全力で走ってタイムを競う「いしかりのチャンピオン」



▲10kmのコースを小学生は7人で、中学生は5人でつなぐ「小・中学校駅伝大会」(写真右は樽川中学校野球部の皆さん)



▲親子で楽しむ姿が多くみられた「軽スポーツコーナー」



◀「ロングスローコンテスト」はソフトボールを下手から投げ、距離を競いました



▲30分1本勝負! 総得点で勝敗を決する「ゲートボール」

間合せ スポーツ健康課 ☎72・6123

を。応援させていただきます!

思つたら、スポーツ健康課へお気軽にご相談

スポーツや健康づくりに取り組みたいなと

もつながります。地域や町内会で「何かス

きるコミュニケーションツールで、心の健康に

とで絆を深めたり、地域の活性化が期待で

りだけでなく、一緒に取り組む仲間がいるこ

スポーツは、自身の健康増進や体力づく

日時を確認して、ぜひご参加ください!

るイベントがありますので、広報紙などで

す。「ウオー9の日」など、気軽に参加でき

という方にはまず、ウォーキングがお勧めで

しています。「何をしたらいいかわからない」

しめるニュースポーツ「カローリング」を提案

まで、健常者と障がいを持つ方も一緒に楽

る運動を推奨するほか、子どもから高齢者

ウオーキングやラジオ体操など、気軽にでき

健康づくりへ関心を持っていただけよう、

スポーツ健康課では、市民の皆さんに健

けて、実践してみませんか?

日ごろから継続して取り組める運動を見つ

動を習慣化することが大切です。皆さんも

できません。健康づくりは一人一人が自ら運

る効果もあり、健康づくりには欠くことが

たり、高齢者の認知機能の低下を予防す

健康づくりを応援します!

市民の

10/9(金)に「ウオー9の日イベント」があります! →22ページ参照

スポーツ健康課 佐藤 政喜